

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業 効果検証シート

NO	交付対象事業の名称		事業の目的				
8	小中学校児童生徒健康管理事業		小中学校の児童生徒へ町内の事業者が製造販売する手指消毒剤セットを配布する。				
	事業開始	事業終期					
	R3.5	R3.6					
実施事業名・担当課			総事業費	交付金対象経費	補助・単独	補助対象事業費	備考
小中学校児童生徒健康管理事業		教育委員会事務局 総務学校係	1,084,644	1,084,644	単独	-	
合計			1,084,644	1,084,644			単位(円)
事業の実績	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、町内小中学校の児童生徒に対して手指消毒剤等を1,080セット配付することにより感染予防対策を実施した。(手指消毒液スプレータイプ、手指消毒液詰替用、手指消毒液携帯用、薬用ハンドソープ 各1,080セット)						
事業の効果	手指消毒剤等を配付することにより手指消毒の徹底をすることができ、小中学校における新型コロナウイルス感染症予防対策に一定の効果を発揮することができた。						

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業 効果検証シート

NO	交付対象事業の名称		事業の目的				
9	修学旅行等キャンセル料支援事業		新型コロナウイルス感染症による学校の修学旅行等のキャンセルに対応するための費用を学校設置者である町が負担することで、保護者の経済的な負担軽減を図る。				
	事業開始	事業終期					
	R3.4	R3.11					
実施事業名・担当課			総事業費	交付金対象経費	補助・単独	補助対象事業費	備考
修学旅行等キャンセル料支援事業		教育委員会事務局 総務学校係	272,600	272,600	単独	-	
合計			272,600	272,600			単位(円)
事業の実績	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中学校3年生と引率教員のキャンセル費用保険を修学旅行の予定変更にあわせて3回活用した。						
事業の効果	中学校3年生修学旅行の予定変更や延期などに繰り返したが、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用することにより保護者負担を軽減することができた。						

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業 効果検証シート

NO	交付対象事業の名称		事業の目的					
10	公共施設Wi-Fi環境整備事業		新型コロナウイルス感染拡大時のオンライン授業やテレワーク等に対応するため、公共施設に無料で利用できるWi-Fi環境を整備する。					
	事業開始	事業終期						
	R4.2	R4.3						
実施事業名・担当課			総事業費	交付金対象経費	補助・単独	補助対象事業費	備考	
公共施設Wi-Fi環境整備事業			教育委員会事務局 各公民館	4,224,000	4,224,000	単独	—	
合計			4,224,000	4,224,000			単位(円)	
事業の実績	公民館のWi-Fi環境を整備するため、4館にLANケーブルを敷設し合計16箇所のWi-Fiアクセスポイント設置した。							
事業の効果	高校生・大学生のオンライン授業実施等の学習支援や新型コロナワクチン接種Web予約手続き等のオンライン手続きの支援ができた。 また、高齢者のスマホ教室を開催し、デジタル格差解消のための支援ができた。							